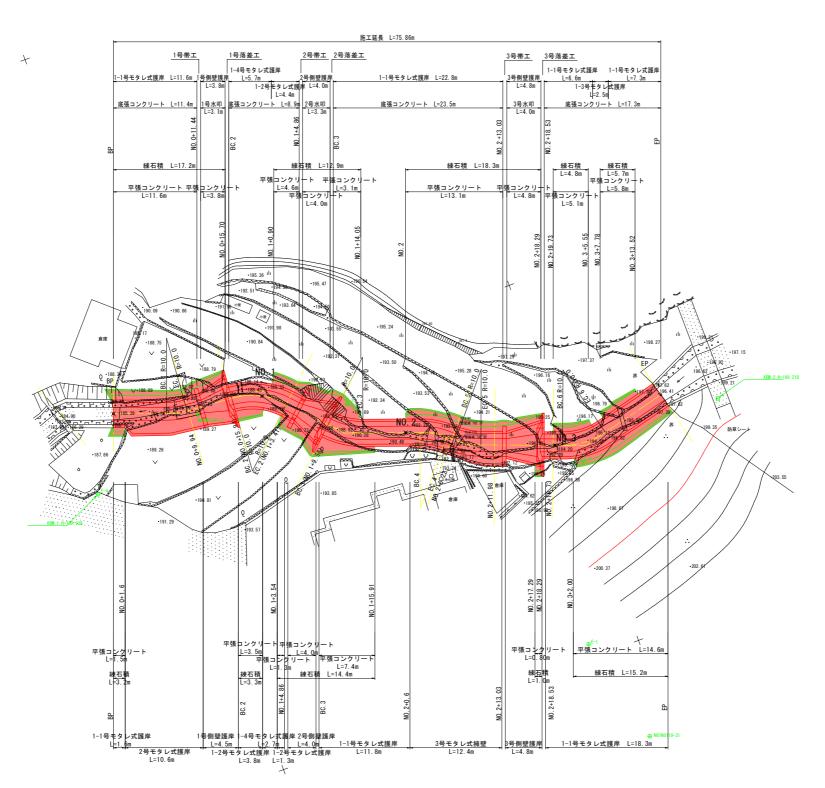
基準点座標値一覧表

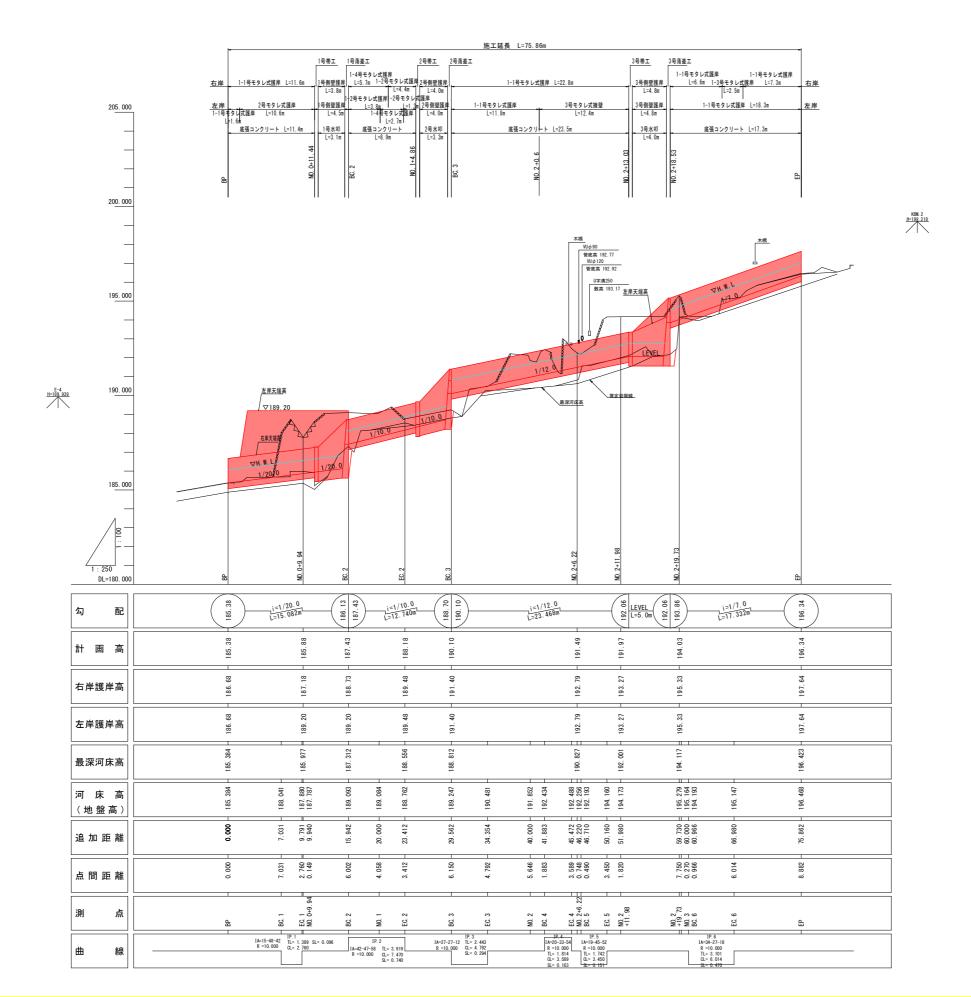
点 名	X座標	Y座標	Z座標
N01N0119-30	107681. 936	19869. 616	
N01N0119-31	107647. 068	19862. 416	207. 306
N01N01341-1	107605. 419	19801. 956	189. 166
E-1	107643. 622	19848. 203	205. 065
E-2	107651. 157	19825. 219	196. 546
E-3	107624. 446	19807. 456	191.810
E-4 (KBM. 1)	107589. 398	19807. 346	189. 939
KRM 2	107670 919	19823 513	199 218

平面図 S=1:250



実施設計図面

人心的人	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
工事名	R2三土 脇地すべり 三・山城大月 流路護岸工事				
路線名等	脇地すべり防止区域				
工事箇所	三好市山城町大月				
図面名	平面図				
縮尺	1:250 図面番号 1 / 12				
会社名					
事業者名	徳島県 西部総合県民局県土整備部<三好>				

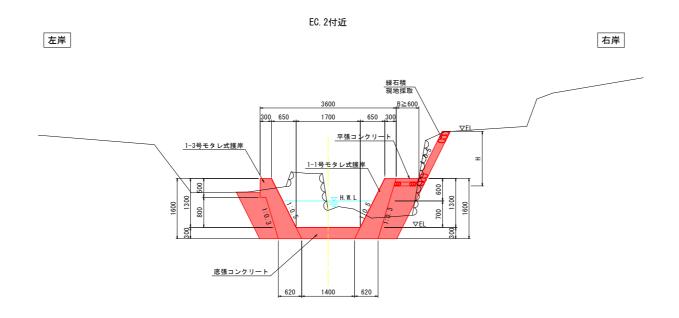


#### 宝施設計図面

夫他設計	<b>美</b>					
工事名	R2三土 脇地すべり 三・	· 山城大月 流路護岸工事				
路線名等	脇地すべり防止区域					
工事箇所	三好市山城町大月					
図面名		縦断図				
縮尺	1:100	図面番号 2 / 12				
会社名						
事業者名	徳島県 西部総	総合県民局県土整備部<三好>				

※ 岩盤線は推定である。

## 標準断面図 S=1:50



DL=185.000

- ※底から0.3m以上に水抜きを配置すること。
- ※ 底からい。頭以上に不抜さを配置すること。
  ※ 岩着の場合はペーライン(教者 1=5cm) を施すこと。
  、 境内地盤が護岸天端より低い場合は護岸天端より50cmを直の構造とすること。また、その適用範囲は現地状況に合わせ適宜調整のこと。
  ※ 岩盤線は推定である。

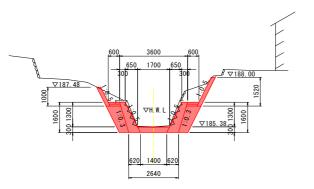
### 実施設計図面

工事名	R2三土 脇地すべり 三・	山城大月	流路護岸工事		
路線名等	脇地すべり防止区域				
工事箇所	三好市山城町大月				
図面名	標準断面図				
縮尺	1:50	図面番号	3 / 12		
会社名					
事業者名	徳島県 西部総	合県民局県:	土整備部<三好>		



構造物撤去工			
種別	細別	規格	数 量
石積取壊し		t=200	4. 1
コンクリート取壊し		無筋構造物	0. 47





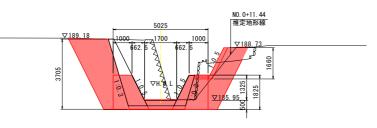
DL=180.000

水路工土工			
種別	細別	規格	数 量
掘削		土 砂	10. 9
		軟 岩	-
盛土	路体盛土	W<2.5m	1.0
作業土工	埋 戻	W₁ < 1. 0m	0.9
	埋 戻	1. Om≦W₁<4. Om	3.0
	基面整正	土 砂	3.0



構造物撤去工			
種別	細別	規格	数 量
石積取場	表し	t=200	2. 3 (5. 9)
コンクリート取壊し		無筋構造物	1 65

NO. 0+9. 94



※ 本機断図にはNO.0+11.44計画断面を投影している。

※ 推定地形線は実測平面図からペーパーロケーションにより作成している

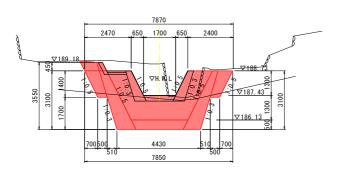
DL=180.000

水路工土工			
種別	細別	規格	数 量
掘削		土 砂	5.3
		軟 岩	0.5
盛土	路体盛土	W<2.5m	1.0
作業土工	埋 戻	W₁<1.0m	1.0
	埋 戻	1. Om≦W₁<4. Om	-
	基面整正	土 砂	-

落差工土工				
種 別	細別	規格	数 量	
性別	神田 万川	現恰	落差工	側壁水叫
掘削		土 砂	9. 1	9.1
		軟 岩	8. 5	8.5
盛土	路体盛土	W<2.5m	-	-
作業土工	埋戻	W₁ < 1. 0m	0.4	0.4
	埋 戻	1. Om≦W₁<4. Om	-	-
	基面整正	+ 80	_	-

構造物撤去工		
種 別 細 別	規格	数 量
石積取壊し	t=200	3. 3
コンクリート取壊し	無筋構造物	-

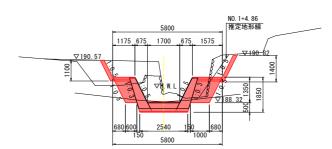
BC. 2 GH=189. 093



| 水路工士工| | 種 別 | 細 別 | 規 格 | 数 量 | | 超 別 | 細 別 | 規 格 | 数 量 | | 数 岩 | 1.1 | | 遊 土 | 路体盛土 | W<2.5m | 1.6 | | 作業土工 | 埋 戻 | W,<1.0m | 0.5 | | 埋 戻 | 1.0m≤W,<4.0m | - | 基面整正 | 土 砂 | - |

答差工土:	I				
120 D:		4m Dil	+8 +4	数	量
性加	'	취업 가기	現恰	帯工	側壁水
掘削			土 砂	4. 1	4.1
			軟 岩	2. 0	2.0
盛土		路体盛土	W<2.5m	1.6	1.8
作業土	L	埋戻	W <sub>1</sub> < 1. Om	-	0.7
		埋戻	1. 0m≦W₁<4. 0m	7. 9	1.3
		基面整正	土 砂	-	-
	種別掘削	客差工土工	程 別 細 別 掘 削	程 別 細 別 規 格	程 別 細 別 規 格

	構造物撤去工			
	種 別	細別	規格	数 量
	石積取場	ŧι	t=200	3.4
Γ	コンクリート取壊し		無筋構造物	-



EC. 2 GH=188. 762 FH=

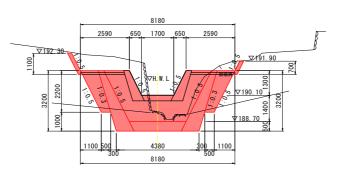
DL=185.000 ※ 本横断図にはNO.1+4.86計画断面を投影している。 ※ 推定地形線は実測平面図からペーパーロケーションにより作成している

BC. 3

水路工土工			
種別	細別	規格	数 量
掘削		土 砂	6. 3
		軟 岩	-
盛土	路体盛土	W<2.5m	2.4
作業土工	埋 戻	W <sub>1</sub> <1.0m	0. 9
	埋 戻	1. 0m≦W₁<4. 0m	-
	基面整正	土 砂	0.7

落差工土工					
種 別	細別	規 格	数 量		
1里 /01	740 JU	25% TET	落差工	側壁水	
掘削		土 砂	12. 5	12. 5	
		軟 岩	4. 8	4.8	
盛土	路体盛土	W<2.5m	-	-	
作業土工	埋戻	W <sub>1</sub> <1.0m	-	2. 8	
	埋 戻	1. 0m≦W₁<4. 0m	-	-	
	其面整正	+ &b	-	-	

構造物撤去工			
種別	細 別	規格	数 量
石積取場	ŧι	t=200	2.5
コンクリ	一ト取壊し	無筋構造物	-



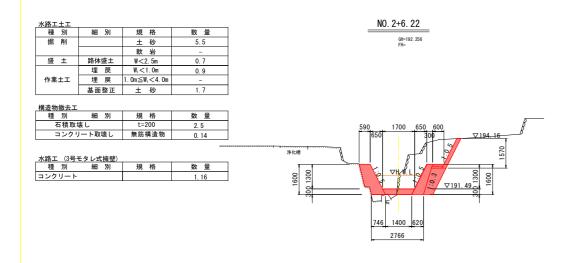
DL=185. 000

宝施設計図面

美施設計凶囬							
工事名	R2三土 脇地すべり 三・	山城大月 流路護岸工事					
路線名等	脇地すべり防止区域						
工事箇所	三好市山城町大月						
図面名		横 断 図 (1)					
縮尺	1:100	図面番号 4 / 12					
会社名	·						
事業者名	徳島県 西部総	合県民局県土整備部<三好>					

DL=180.000

※ 岩盤線は推定である。



 水路工土工
 種別
 細別
 規格
 数量

 掘削
 土砂
 3.8

 軟岩

 盛土
 路体座土
 W<2.5m</td>

 埋戻
 W<1.0m</td>
 1.9

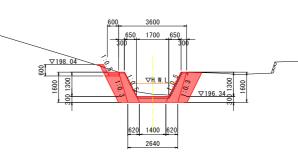
 作業土工
 埋戻
 1.0m

 基面整正
 土砂
 2.6

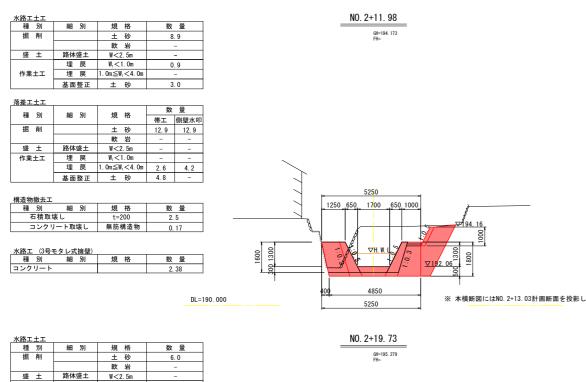
 構造物搬去工
 種別
 知別
 規格
 数量

 石積取壊し
 1-200
 3.0

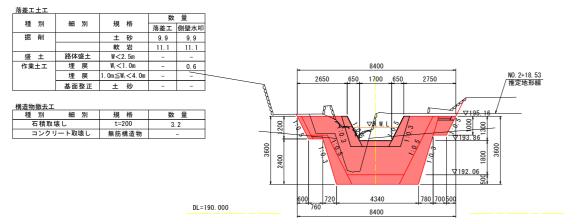
 コンクリート取壊し
 無筋構造物



DL=185.000



1250 650 1700 650 100	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
4850 5250	・ 本機断図にはNO.2+13.03計画断面を投影している。	186. 3



作業土工 埋 戻 W₁<1.0m 埋 戻 1.0m≦W₁<4.0m

基面整正 土 砂

2.1

※ 本横断図にはNO.2+18.53計画断面を投影している。

※ 推定地形線は実測平面図からペーパーロケーションにより作成している

### 既設落差工水通し断面



DL=182. 000

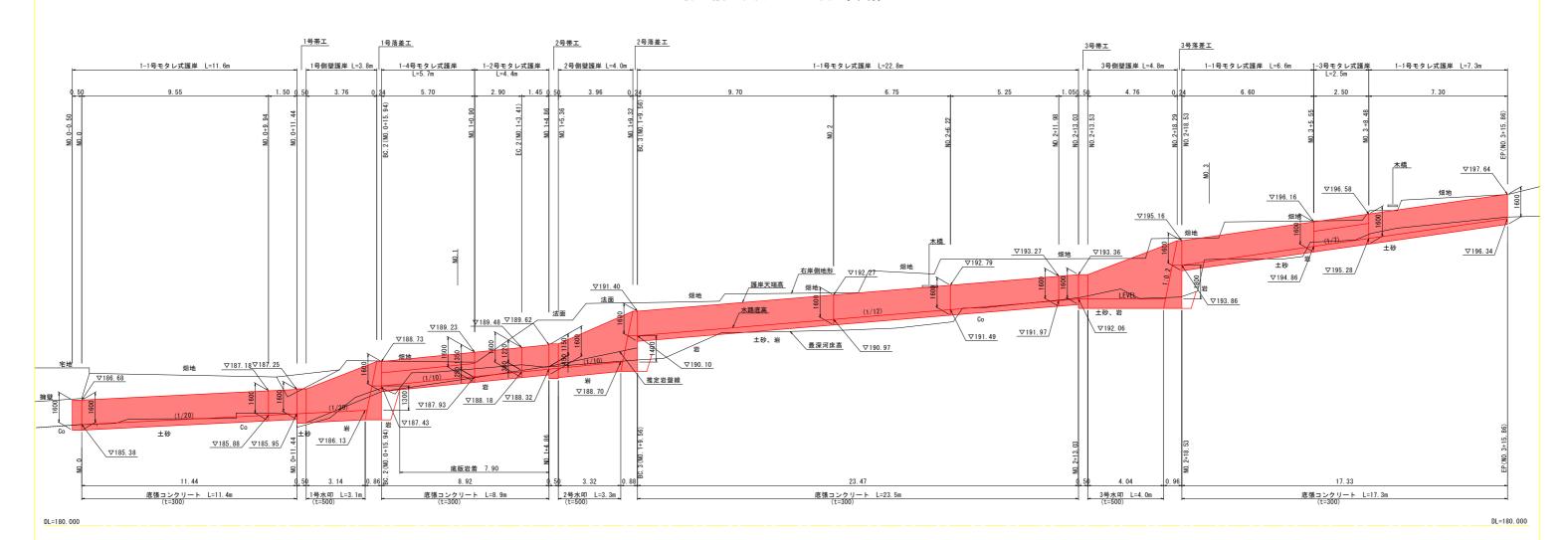
実施設計図面

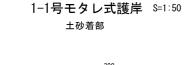
天心改造	也改計区山					
工事名	R2三土 脇地すべり 三・	山城大月 流路護岸工事				
路線名等	脇地すべり防止区域					
工事箇所	三好市山城町大月					
図面名	横 断 図 (2)					
縮尺	1:100	図面番号 5 / 12				
会社名						
事業者名	徳島県 西部総合県民局県土整備部<三好>					

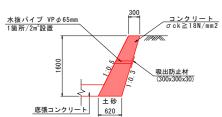
※ 岩盤線は推定である。

## 構 造 図 (1)

擁壁護岸展開図(右岸側) S=1:100

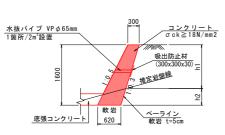


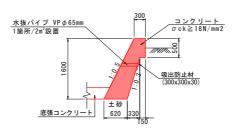






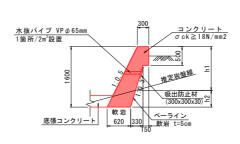
1-2号モタレ式護岸 S=1:50 <sup>岩着部</sup>





土砂着部

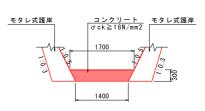
1-3号モタレ式護岸 S=1:50



岩着部

1-4号モタレ式護岸 S=1:50

底張コンクリート S=1:50



底張コンクリート 1.0m当り						
2	i 1	陈	規	格	単位	数 量
コンクリート		18-8-40		m 3	0.47	
目	地	材	瀝青繊維質	t = 10	m 2	0.05

*	底か	<u>6</u> 0.	3m以	上に	水拔	ŧŧ	を配置	す	る	Ξ	ے۔	
									_			

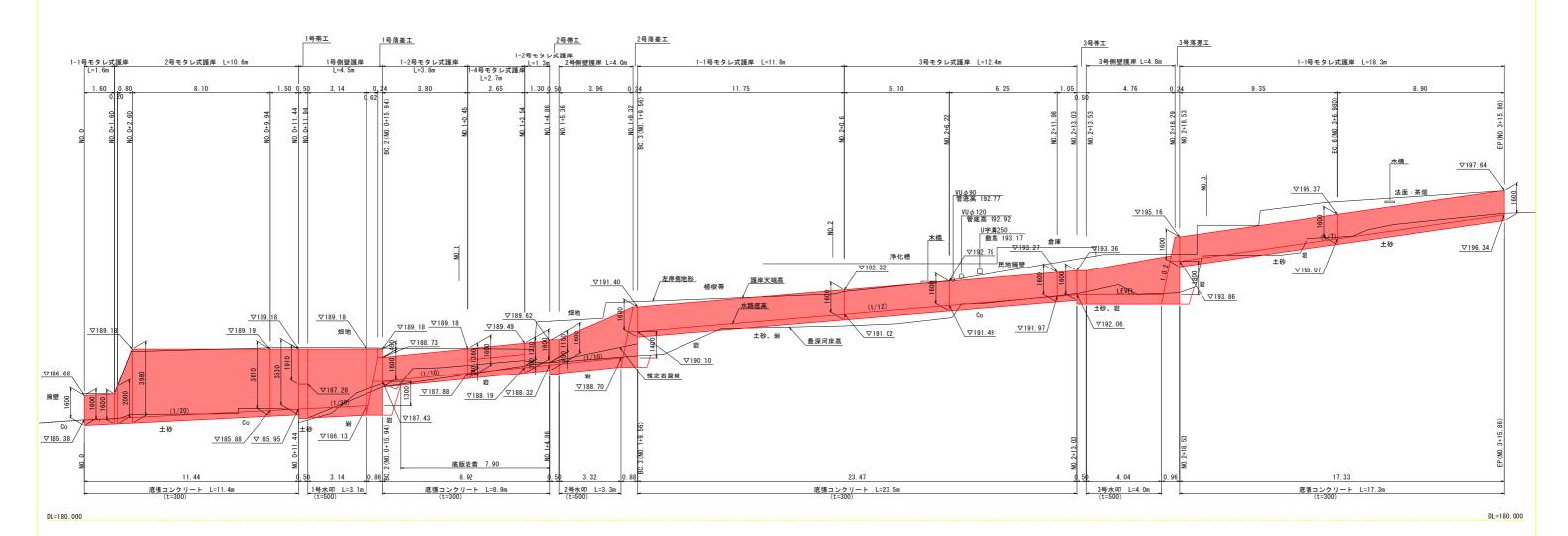
- ※ 岩着の場合はペーライン(軟岩 t=5cm)を施すこと。
- ※ 堤内地盤が護岸天端より低い場合は護岸天端より50cmを直の構造とすること。
- また、その適用範囲は現地状況に合わせ適宜調整のこと。 ※ 目地材は、瀝青繊維質目地材、厚さは10mmとし、延長10m程度間隔に1箇所設置する。
- ※ 岩盤線は推定である。

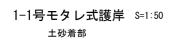
#### 実施設計図面

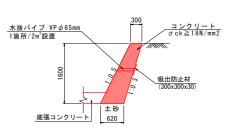
JC NO HA	1 1 1 1 1				
工事名	R2三土 脇地すべり 三・	山城大月 流路護岸工事			
路線名等	脇地	まずべり防止区域			
工事箇所	三好市山城町大月				
図面名		構 造 図 (1)			
縮尺	図示	図面番号 6 / 12			
会社名					
事業者名	徳島県 西部総	合県民局県土整備部<三好>			

#### (2) 造 図

擁壁護岸展開図(左岸側) S=1:100

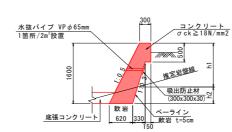






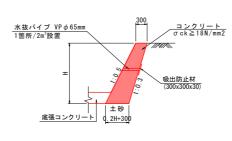


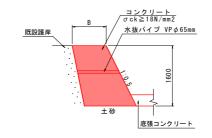
### 1-2号モタレ式護岸 S=1:50 岩着部



岩着部

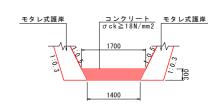
#### 1-4号モタレ式護岸 S=1:50 2号モタレ式護岸 S=1:50





3号モタレ式護岸 S=1:50

### 底張コンクリート S=1:50



底張コンクリート 1.0m当り							Dm当り	
2	;	称	規	椎	i	単位	数	量
コン	クリ	- F	18-	8 – 4 (	)	m 3	0.	4 7
目	地	材	瀝青繊維	質	t = 10	m 2	0.	0 5

				_
100	七 三八	-ELI	W -	ᆓᅵ
天	加包 高文	Tall I	ᆈ	単 !

人心以口		
工事名	R2三土 脇地すべり 三・	山城大月 流路護岸工事
路線名等	脇地	すべり防止区域
工事箇所	三好市	ī山城町大月
図面名		構 造 図 (2)
縮尺	図示	図面番号 7 / 12
会社名		
事業者名	徳島県 西部総	合県民局県土整備部<三好>

*	底から0.	3m以上に水抜き	を配置すること

<sup>※</sup> 岩着の場合はペーライン(軟岩 t=5cm)を施すこと。

<u>コンクリート</u> σck≧18N/mm2

吸出防止材 (300x300x30)

推定岩盤線

ペーライン 軟岩 t=5cm

※ 岩盤線は推定である。

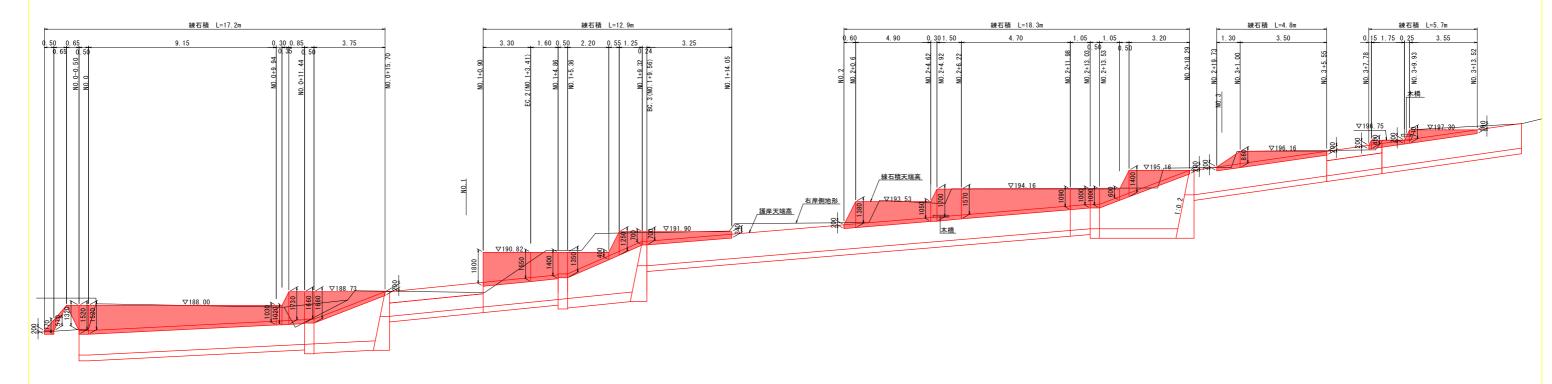
底張コンクリート 620

<u>水抜パイプ VPφ65mm</u> 1箇所/2m<sup>2</sup>設置

<sup>※</sup> 堤内地盤が護岸天端より低い場合は護岸天端より50cmを直の構造とすること。 また、その適用範囲は現地状況に合わせ適宜調整のこと。 ※ 目地材は、瀝青繊維質目地材、厚さは10kmとし、延長10k程度間隔に1箇所設置する。

# 構 造 図 (3)

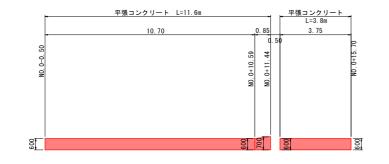
### 石積展開図(右岸側) S=1:100

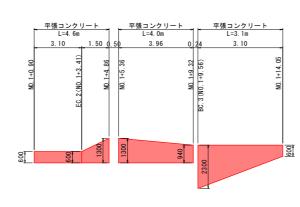


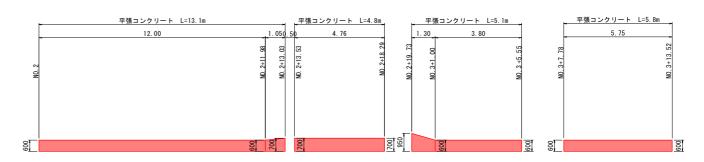
※ 練石積の延長、高さ等は現地状況に合わせて適宜調整のこと。

DL=180. 000

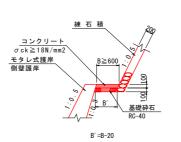
### 平張コンクリート展開図(右岸側) S=1:100







平張コンクリート S=1:50



練石積 S=1:50

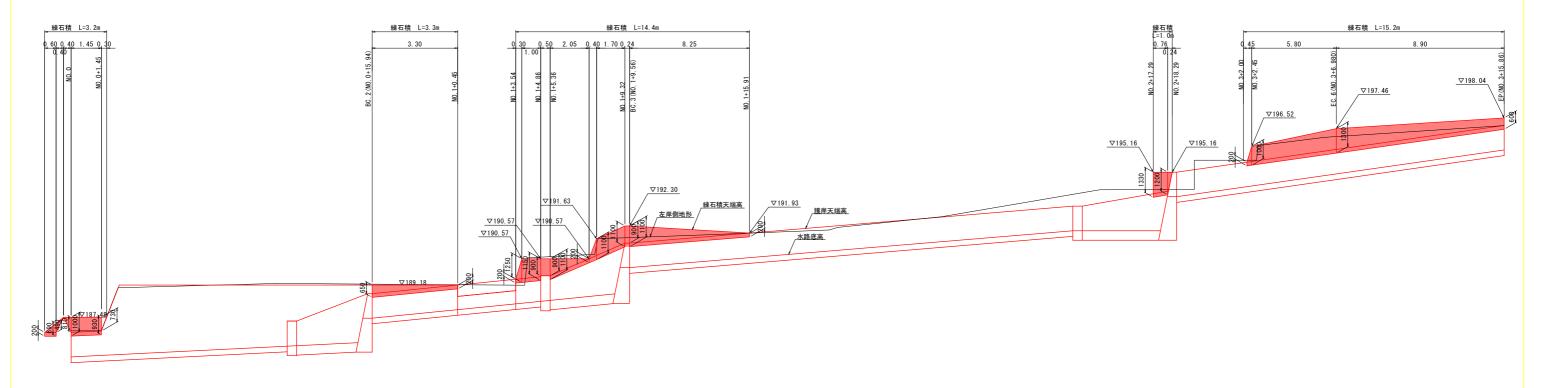


**事施設計図面** 

大地故可色曲			
工事名	R2三土 脇地すべり 三・山城大月 流路護岸工事		
路線名等	脇地すべり防止区域 三好市山城町大月		
工事箇所			
図面名	構 造 図 (3)		
縮尺	図示 図面番号 8 / 12		
会社名			
事業者名	徳島県 西部総合県民局県土整備部<三好>		

# 構 造 図 (4)

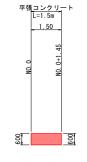
### 石積展開図(左岸側) S=1:100



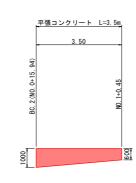
※ 練石積の延長、高さ等は現地状況に合わせて適宜調整のこと。

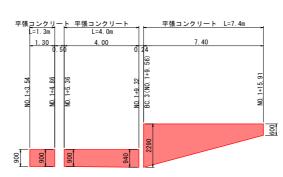
DL=180.000

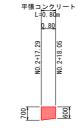
### 平張コンクリート展開図(左岸側) <sub>S=1:100</sub>

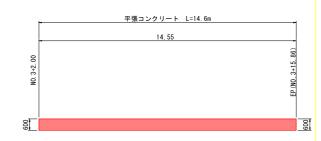


DL=180. 000









平張コンクリート S=1:50

練石積 コンクリート σck≥18N/mm2 モタレ式護岸 側壁護岸 B≥600 B B 基礎砕石 RC-40

練石積 S=1:50



実施設計図面

Z/IEIXITEIM			
工事名	R2三土 脇地すべり 三・山城大月 流路護岸工事		
路線名等	脇地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町大月		
図面名	構 造 図 (4)		
縮尺	図示 図面番号 9 / 12		
会社名			
事業者名	徳島県 西部総合県民局県土整備部<三好>		
	工事名 路線名等 工事箇所 図面名 縮尺 会社名		

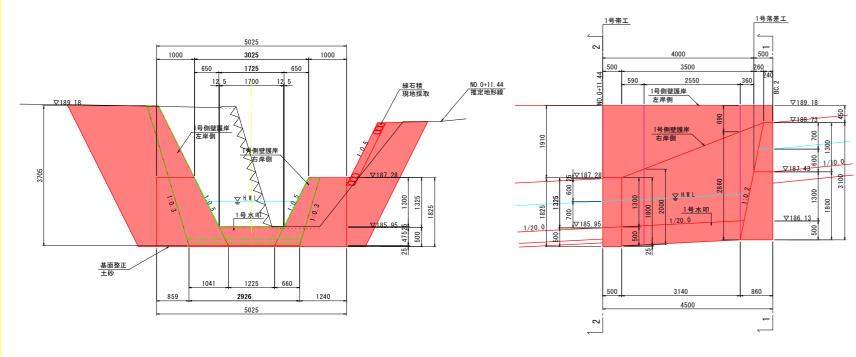
# 落差工詳細図(1)

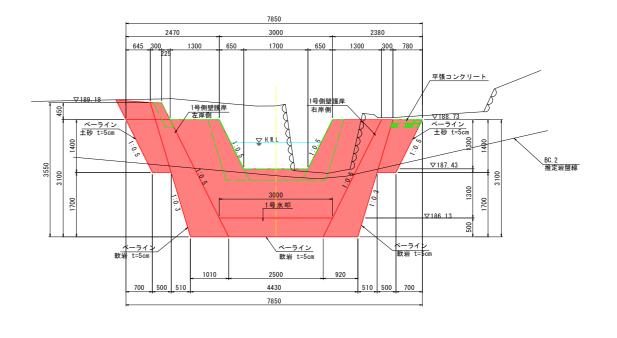
1号落差工 S=1:50

1号带工 2-2断面



1号落差工 1-1断面



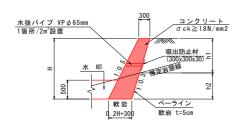


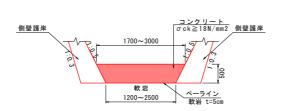
※ 現況横断地形は実測平面図からペーパーロケーションにより作成している

※ ----- は、数量用補助線を示す。

### 側壁護岸 S=1:50

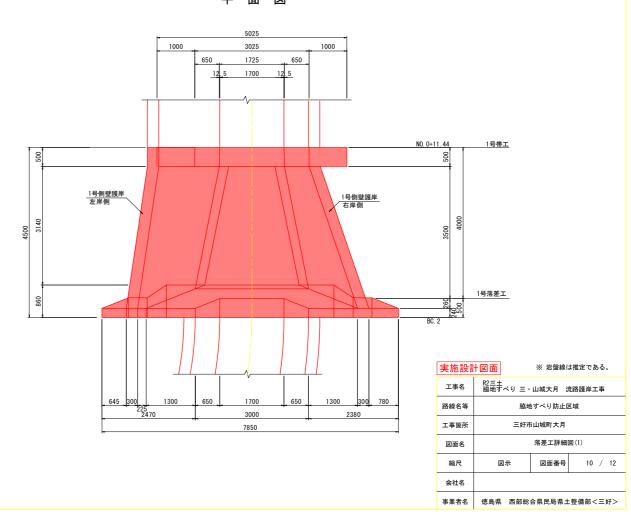
水 叩 エ S=1:50





※ 底から0.3m以上に水抜きを配置すること。

### 平 面 図



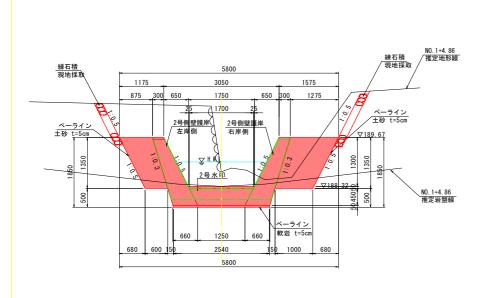
## 落差工詳細図(2)

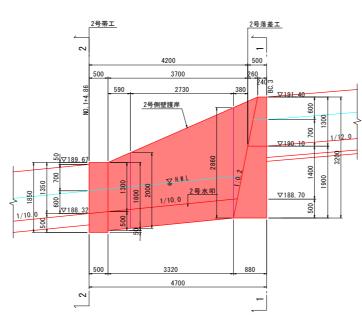
2号落差工 S=1:50

2号带工 2-2断面

### 側面図

2号落差工 1-1断面

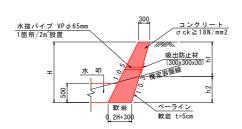




※ ――― は、数量用補助線を示す。

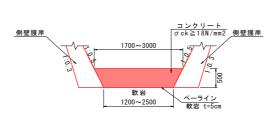
※ 現況横断地形は実測平面図からペーパーロケーションにより作成している

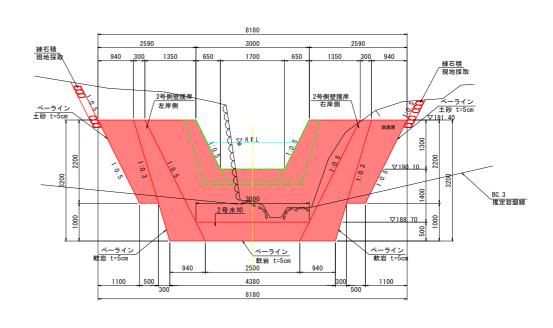
# 側壁護岸 S=1:50



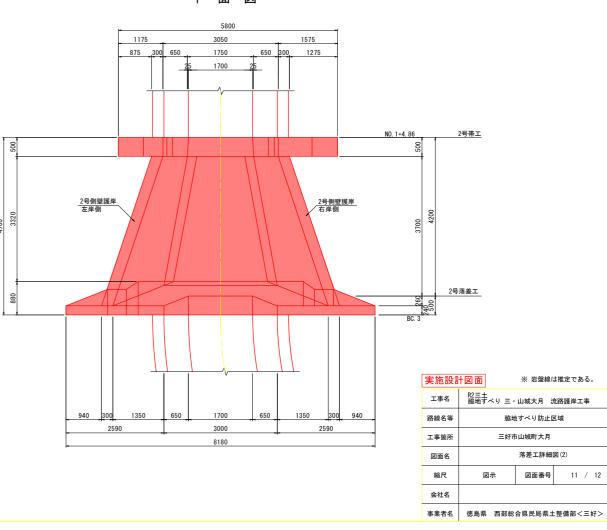
※ 底から0.3m以上に水抜きを配置すること。

### 水 叩 エ S=1:50



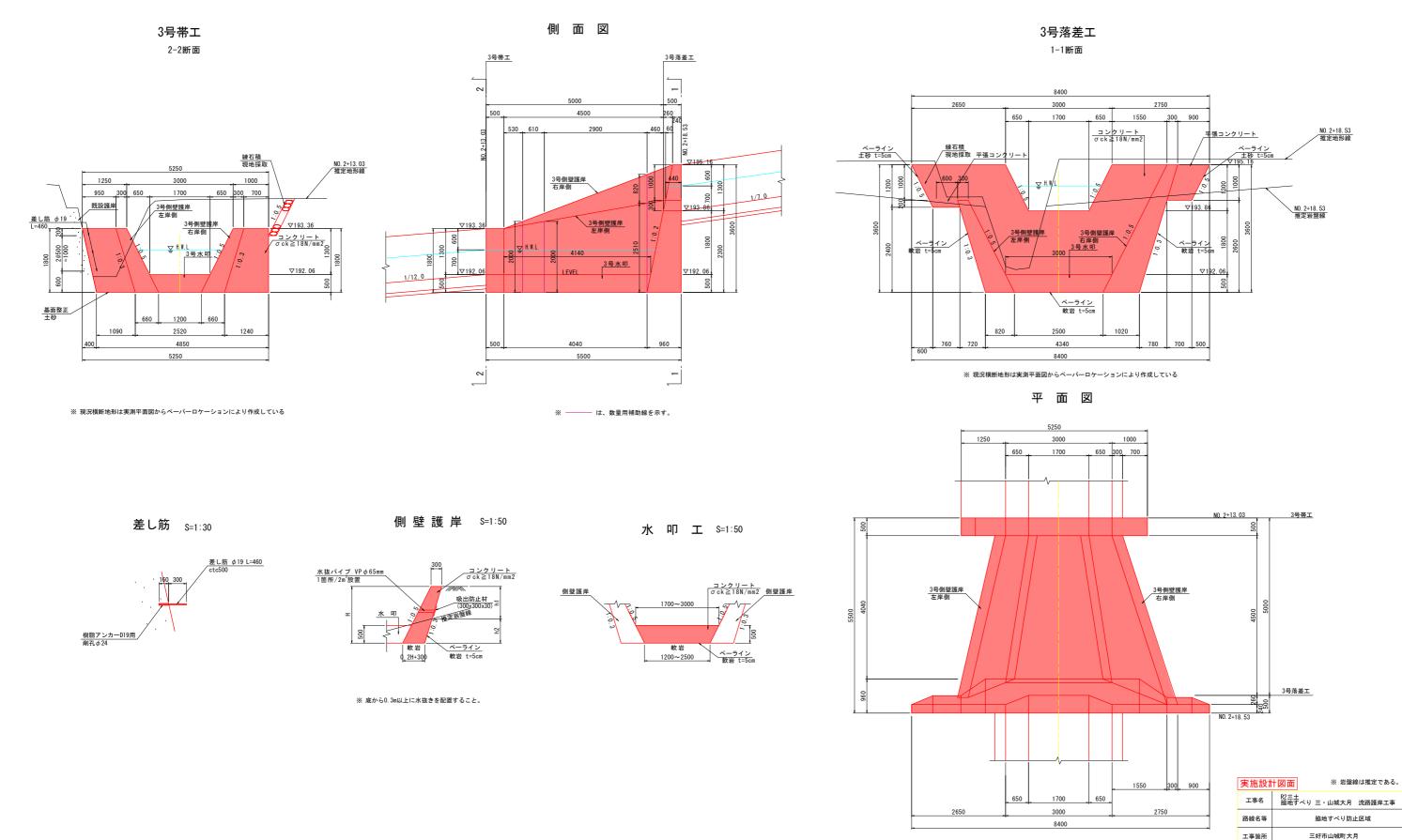






## 落差工詳細図(3)

3号落差工 S=1:50



図面名

縮尺

会社名

12 / 12

図面番号

事業者名 徳島県 西部総合県民局県土整備部<三好>